

REC グループが、インターソーラー・ヨーロッパで革新的な太陽光モジュールを発表

- 世界最大出力の 60 セルモジュール
- ヨーロッパとシンガポールにおける最先端専門技術
- 独自のセル技術と特許を取得に成功したモジュールデザイン
- 成長する屋根上太陽光発電の世界市場において「最良の選択」となる製品



2019年4月12日、ドイツ、ミュンヘン – ヨーロッパ最大の太陽光モジュールブランド **REC グループ**が、インターソーラー・ヨーロッパ2019で画期的な新太陽光モジュールを発表します。業界に先駆けた最大出力 380 Wp と共に、REC は世界中の顧客のために、最高レベルの 60 セル屋根上太陽光モジュールを製造しています。新たな革命的セル技術と独自のモジュールデザインに基づく REC のユニークかつハイテクな革新は、デザイン特許の取得によって既に認められています。

新たな主力製品である 60 セルモジュールは、シンガポールにおける REC の垂直統合型生産工場において、大量生産が予定されています。REC グループは、次の技術革新による年間モジュール生産能力目標を 600 MW とし、この投資に対し 1 億 5000 万ドルを割り当てました。

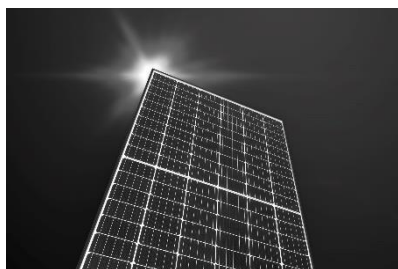
この新製品は、太陽光産業における世界的技術リーダーとしての REC の地位を強化しています。REC グループのステイブ・オニール最高経営責任者（CEO）によるコメント：「新しいモジュールは、REC と他の一流企業との競争力バランスを根本から変えるでしょう。これは現在市販されているものを超越し、大きな力の差を生むと確信しています」REC のステイブ・オニール CEO とジャンカール・G.スリダラ CTO（最高技術責任者）による新製品の公式発表は、インターソーラー・ヨーロッパの初日の午後 4 時に REC のブース A2.380 にて行われます。

業界に先駆けた技術に基づく画期的な製品

ハーフカットセル技術における REC のリーダーシップから生まれた新モジュールは、ヘテロ接合形太陽電池(HJT)と先進接続技術を組み合わせています。REC は、はるかに高い効率性とエネルギー収率のために、HJT セル技術とドイツおよびシンガポールの工学専門家による設計を活用し、結晶シリコン系太陽電池の有益性と薄膜技術の有益性を融合を可能にしています。このモジュールは、他の手法のように高温を必要とせず、簡素化されたプロセスで製造できるため、エネルギー消費の削減を可能にしています。

REC の最新単結晶革新を展示

REC グループは、訪問者 購入検討者に、今回発表する新モジュールだけでなく、現在までに至る太陽光産業において世界一の評価を受け、REC の革新的業績および技術の飛躍に貢献した他の製品も紹介しています。これらは、複数の賞を受賞している REC のハーフカットセルにおけるツインピーク技術に基づいています。



REC N-Peak シリーズ



REC の新たな産業トッピング保証



REC N-Peak ブラック

- **[REC N-Peak シリーズ](#)**：最大出力 330 Wp の 60 セルモジュールは、ツインパネル設計にモノ n タイプ・ハーフカットセルの効率性を追加した世界初の太陽光モジュール
- **[REC N-Peak ブラック](#)**：最大出力 325 Wp の REC の新たな 60 セル・フルブラックモジュールは、設置後の景観的な美しさを求めて設計

REC、パートナー、施工業者にとってウィン・ウィン・ウィンの市場機会

REC の新製品は、世界中の高品質屋根上太陽光発電市場において「最良の選択」となることを目標としています。「高い品質レベルの太陽光モジュールを提供することで、REC は成長する屋根上区分に新たなトレンドを作り出し、当社のパートナーおよび認定施工業者のビジネスの発展に役立てると思います」とオニール氏は語ります。REC の出荷は従来、REC のアナリストが 2019 年の成長率を 22% と予測している屋根上区分により推進されています。例えば、EU、カリフォルニア、および日本におけるゼロ・エネルギー・ビル、および、ゼロ・エミッション・ビルに対する政府によるより強力な推進が、この市場にさらなる拍車をかけることが期待されています。限られた利用可能スペース、特に大都市のタワービルにおいては、高性能の太陽光モジュールがこうした建築コンセプトにとって重要な柱となっています。

REC の独自の技術によって開発された新製品の登場

REC の 2018 年モジュール出荷において 38% のシェアを誇るヨーロッパは、当ブランドの最も需要の高い地域であり、そのすぐあとにアメリカが続いています。そのため、インターソーラー・ヨーロッパは、REC の次の革新の世界展開のために最適な場であると考えます。ノルウェーで設立された REC はシンガポールに経営本部を移した現在でも、ヨーロッパの中核市場であるドイツ、ベネルクス、フランス、イタリア、そしてスペインに、確固とした太陽光発電の顧客基盤を残すことができます。REC は、ヨーロッパでの太陽光市場の安定した継続的成長を予測しています。太陽光発電に掛かる費用の継続的な減少に支えられ、2019 年は既に太陽光発電の設置は 25% から 30% という順調な成長率を遂げています。改定された 2030 年までの再生可能エネルギーの目標は、2017 年の年間設置のほぼ 2 倍である 32% が求められています。しかしながら、REC のアナリストは、2017 年の年間設置数は 2020 年には 2 倍になるだろうと予測しています。

詳細については、以下にご連絡ください：

Agnieszka Schulze
Head of Global PR, REC Group
電話：+49 89 54 04 67 225
電子メール：agnieszka.schulze@recgroup.com

箱崎 みさ子
REC Solar Japan 株式会社
〒163-0232
東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 32 階
TEL: 03-6302-0520
Email: misako.hakozaki@recgroup.com

REC Solar EMEA GmbH
Leopoldstraße 175
80804 Munich, Germany
Managing Director: Cemil Seber
登録裁判所: Munich HRB 180306
VAT ID-No: DE266243545

高解像度の写真は [REC の画像ギャラリー](#) からダウンロードできます。

RECグループ概要：

RECは、1996年にノルウェーで設立された本社、垂直統合型の太陽光エネルギーの会社です。シリコンからウェハー、セル、高品質のモジュールを一貫生産しており、信頼のおけるクリーンエネルギー源として世界に供給しております。RECはノルウェーに本社、シンガポールに事業本部があり、現在はBluestar Elkem社の傘下企業です。現在RECの従業員は世界全体で2000名以上、年間太陽光モジュール生産能力は1.5GWです。

詳しくは recgroup.com または

